

# 「共謀罪」強行 政権打倒へ決意固める日

政府・与党が「共謀罪」法を強行成立させました。議院制民主主義を破壊するやり方、暴挙に怒りが広がっています。識者にききました。

## 暴挙を焼き付けて

ジャーナリスト

大谷昭宏さん



6月15日の未明を境に、日本の法体系が根柢から変わってしまいました。人間の内面や内心は、何らかの行動に出ない限り取り締まれないという近代刑法の考え方が根柢から否定されたのです。  
私たちは、必ず法の支配の中にいます。毎日空気を吸っているのと同じく、この意味がある。その空気の色が変わる。共謀罪の一番怖いところは、こんな悪辣(あくらく)な法

## 世論大きく広がる

総がかり行動 実行委共同代表

高田 健さん



るなりふり構わない今回の強行は、安倍内閣の強さではなく、世論と運動の広がりに追い詰められたことであられる。私たちの運動で世論は大きく広がりました。特に国会終盤にかけ、街頭での訴えに街の人たちの反応が大きく変わったと実感しています。  
総がかり行動実行委員会、これから二つの柱で運動を進めていきます。一つは、市民の共同をさらに前進させ、世論を広

## 政権の弱さを示す

上智大学教授(立憲デモクラシーの会呼びかけ人、市民連合メンバー)

中野晃一さん



内心を処罰する共謀罪を設ける重大な法案だったのに、参院に移ってから審議も「拙速」という言葉が生ぬるいほど、非常にならざるを得ない。憲法も国政も無視したこの暴挙に出ました。逆に言えば、その手で政権が追い詰められていたからです。政権にも、法案にも非常にやましいものがあり、これ以上審議に持ちこたえられなくなりました。森友・加計両学園騒動も野党の追及に完全に押されて窮地に陥り、都議選への影響を懸

## 選挙で勝ち変える

東京大学名誉教授(安全保障関連法に反対する学者の会・市民連合)

広渡清吾さん



秘密保護法、安検法制、共謀罪。安倍政権はいずれも、国会を

6/16 旗

念し会期延長もできなかった。これは激しい怒りを示すもの。く、むしろ弱さを示すものではないかと思えます。そして、政治の大きな変化を市民のみならず、私たち一人ひとりが担っていくべきです。  
立憲野党は審議を通じ、政権と与党の不真面目さに加え、法理論上の破綻を粘り強く論じてきたのは非常に重要です。こんな大きな法案は一刻も早く廃止させるべきで、そのために立憲野党をもっと後押しし、共同を広げなければなりません。  
この間、いろいろ困難もありましたが、「共謀罪」反対の運動を通じ、国会や街頭で立憲野党と市民の共同は強まり、困難を乗り越えてきました。これか

審議不十分なまま、野党と国民の反対を押し切って強行しました。国家情報・アクセスする者を処罰する、自衛隊を動かす政府の権限を拡大して市民の平和的生存権を侵害する。さらに今回、捜査機関の権限を拡大し、直接的に市民の行動を監視する体制を作りだす共謀罪を成立させました。安倍政権の権力主義

# 「安倍政権は現行犯逮捕に」おばあちゃんは諦めない 国会前の声

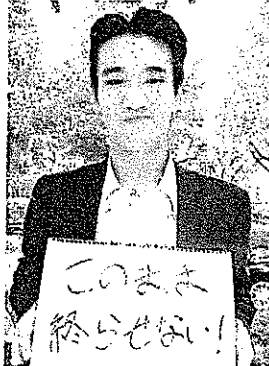
「政治を変えよう！ あきらめないぞー」。安倍自公政権が参院での委員会採決を省くという異常なやり方で、「共謀罪」法案を強行した15日、国会前で座り込み、アピール行動を続ける人たちの声が響きました。安倍政権打倒、「共謀罪」廃止へ向けた新たな運動の始まりです。

原稿つくって  
宣伝し続けた

●兵庫県西宮市から  
駆けつけた三橋英子  
(えいごさん)68 朝  
7時の電車に乗ってき



三橋英子さん



天野晶さん

友人と宣伝をし続けてきました。既遂を罰する刑法の基本を崩す「共謀罪」はだめ。委員会審議を奪い、通すなんて。安倍政権を現行犯逮捕すべきです。

自民・公明に  
投票しません

●東京都江戸川区の  
訪問介護ヘルパー櫻井  
郁利さん(62) 安倍  
法制の時も、どう見た  
って採決したように思  
えなかったし、今回は  
野呂瀬秀子さん(69)

委員会採決もしないと聞けば聞くほど腹が立つ。安倍政権は、空前の「共謀罪」はだめ。絶対後。いつから日本は、こんな国になったのか。この暴挙は絶対許せない。安倍法制や共謀罪など、廃止まで諦めずたたかう。都議選、国政選ではとにかく自公には入れない。

孫の世代に  
悪法許せない

●神奈川県座間市の  
おばあちゃん達は諦めず  
に頑張ります。

参院での強行後、横浜市の息子と電話しました。「孫やあなたたちになんか共謀罪」という負の遺産をまた一つ残すことになっちゃった」。涙が出てきました。格差を広げ、国の借金を増やし、原発再稼働、秘密保護法、戦争法、さらに今日の共謀罪。でも、安倍政権を倒して悪法を廃止するまで、



櫻井郁利さん



石橋清香さん



野呂瀬秀子さん



中嶋香織さん

これからも  
さらに頑張る

抗議活動には  
参加したい

●全国商工団体連合  
会職員、天野晶さん  
(23) 東京都北区  
れまでも国会前で抗議  
を続けてきました。今  
日は用事があったので  
すが、急ぎも駆けつけ  
ました。法案はこのよ  
うな形で採決されてし  
まいましたが、逆にも  
っと声を大きくしてい  
かなければと思いま  
す。これでなあなあに  
なってしまうことが一  
番怖い。今日で終わり  
ではな、これからも  
さらに頑張ります。  
そいつを思っています。

●1児の母、石橋清  
香さん(31) 東京都千  
代田区 子もたちの  
ためにも共謀罪は許せ  
ません。男の子がいて  
のですが、このままで  
はその子が大きくなっ  
た時に、兵隊にとられ  
るような世の中になっ  
てしまうのではないかと  
思います。何とか国会  
会で多数を占めて、共  
謀罪を廃止に追い込み  
たい。それまでは、こ  
うした抗議活動にこれ  
からもできるかぎり参  
加していきたいです。

私たちに  
イニシアチブ

●東京民医連職員、  
中嶋香織さん 東京都  
文京区 私たち主権者  
の声を無視して採決を  
強行したことへの怒り  
を訴えたいです。これ  
から共謀罪を廃止でき  
るのも、主権者である  
私たちが思っています。  
主人公は安倍首相では  
ない。これから都議選  
もあります。政権は自  
分たちが中心だと思っ  
ていますが、イニシア  
チブ(主導権)は私た  
ちにあるのだと見せつ  
けていきたいです。

6/16 石橋